

平成 29 年度第 1 回矢白別演習場周辺まちづくり構想住民懇話会 会議録

【会議開催概要】

開催日時：平成 29 年 8 月 9 日（水）午前 9 時 30 分～午前 11 時 30 分

開催場所：別海町役場 1 階 101・102 会議室

出席人数：12 名（欠席 3 名）

<会議次第>

1 開 会

2 委嘱状交付

3 挨拶

4 オリエンテーション

5 座長及び副座長選出

6 議 事

議案第 1 号 矢白別演習場周辺まちづくり構想（実施計画）について

（1）まちづくり構想（実施計画）策定の目的

（2）検討体制及び住民参加機会等

議案第 2 号 （仮称）生涯学習センターの施設内容の検討状況について

議案第 3 号 周辺施設との連携について

7 そ の 他

8 閉 会

1 開会（司会 総合政策課長）

2 委嘱状交付（町長から個人渡し）

3 町長挨拶

4 オリエンテーション

（1）委員紹介

（2）矢白別演習場周辺まちづくり構想及び住民懇話会について

※オリエンテーション資料①・②

（事務局説明）

矢白別演習場周辺まちづくり構想（基本計画）の内容及び住民懇話会の設置目的等について説明。

（質疑・意見）

なし

5 座長及び副座長選出

立候補者なし。事務局一任。

座長 山口長伸委員、副座長、青野芳樹委員。

6 議事

議案第1号 矢白別演習場周辺まちづくり構想（実施計画）について

- (1) まちづくり構想（実施計画）策定の目的
- (2) 検討体制及び住民参加機会等 ※資料1・2

（事務局説明）

「矢白別演習場周辺まちづくり構想（基本構想）」で示された基本理念、基本方針を具現化するための拠点施設として、「矢白別演習場周辺まちづくり構想（基本計画）」で「(仮称)生涯学習センター」の整備について取りまとめた。「矢白別演習場周辺まちづくり構想（実施計画）」では、より具体的な施設内容や周辺施設との連携等について取りまとめる。

検討体制は資料1のとおり。

住民参加機会としては、住民懇話会のほか1月中旬に実施計画の原案についてパブリックコメントを実施する予定。既に高校生アンケートは7月に実施している。

住民懇話会等の開催スケジュールについては資料2とおおり。

実施計画策定に当たっては、実施計画策定委託と地質調査業務委託となっており、地質調査については、10月からの実施を予定している。

（質疑・意見）

なし

6 議事

議案第2号 (仮称)生涯学習センターの施設内容の検討状況について ※資料3

（事務局説明）

資料3の右側半分は、現在進めている実施計画の中で検討している各部屋の要望と大きさ等について整理している。

基本計画時はこの程度の部屋があればいいという内容だったものを、補助金を使って整備するという事で、各部屋の大きさ等に全て理由が必要になるため、その理由を検討しながら実際に使われる部屋の利用状況等を加味したものとなっている。

（委員）

大ホールの席数600席の根拠としている小中高合同音楽祭の過去最大利用人数が610人となっているが、そのときの来場者はもっといたと思う。ただ、入りきれなくて出入りがあったということで、そのときの最大が610人だったのかなど。そのようなことを考えれば、もっと器があれば人は入れたのではと思っている。

今の小中高の合わせた児童数で考えても、600席で全町の子どもたちみんなに何かを見せてあげようということで考えたら、席数は足りないのではないかと。

（事務局）

現在は、あくまでも町で押さえている人数で計画しております。施設の整備は補助金を使うため、明

確な利用実績や利用計画がなければ根拠として認められない。

ただし、明らかに600人以上が見込めるという根拠があって、きちんと整理できればこの600席という条件にこだわるものではない。

(委員)

人数のカウントの仕方だと思うが、先ほど言った児童数のことで考えていけば、明らかに根拠的には無理ですよ。なので器的にはちょっと問題かなと思う。

もう1個付け加えれば、きちんとしたイベントをやろうと考えていったときに、そのイベントが使いたいキャパシティをはるかに下回っているの、利用されていないんだと思う。

(委員)

過去の小中音楽祭の実績ですが、小中合同で高校まで全部入れたときには公民館では入らなかったの、体育館を使用している。

また、過去に札幌交響楽団が別海町を訪れて、子どもたちに聴かせたいとなったときも、やはり公民館では入らなかったの、体育館に全部シートを敷いて椅子を入れて、各学校からパイプ椅子を全部動員して集めたという経緯もある。

少子化でだんだん子どもは少なくなると考えても、小中合同音楽祭の610人というのは、動線も確保できないギリギリの状態だったと記憶しているので、それを考えたら余裕をもった設定をしていただきたい。

(事務局)

過去の実績の捉え方についても、体育館を使った経緯もあるということもあるので、もう少し実態を把握した上で、この600席の妥当性や実際にどれくらい必要なのか、もう一度検討させていただきたい。

(委員)

大ホールの移動観覧席というのは、可動式のものか。私は、平成25年の生涯学習センター基本構想策定委員もやっていて、そのときに近隣の公民館とか生涯学習センターを見学したが、可動式の客席は移動のときに足音がうるさいとか、将来的に維持費がかかるとか、あまり良い印象が無かった。固定の座席にはならないのか。

(事務局)

町の考えとしては、固定席は難しい。大ホールは、普段は移動席をたたむことで平場を大きく作って、いろんなイベントで使いたいと考えている。可動席も今はいろんな種類があり、グレードの高いしっかりしたものから、安価なものもある。町としては、可動席の音や揺れなどいろんな問題を抱えているのは把握しているので、しっかりしたものを選んでいきたいと考えている。

維持については、当然機械なので維持管理費はかかると思っているが、平場で使う場合、椅子を出して使う場合を両方兼ねると、その維持費も当然比較検討をしながら妥当だということで考えてきているので、そこも整理しながらどのくらい費用がかかるかということについても押さえていきたいと思ってる。

(委員)

リハーサル室は大小があるが、壁を取り払って1つの部屋にすることはできないのか。

例えば、何かをやるときに、大ホールと小さいマルチメディア館があって、ちょうど良い中間の大きさのものが無い。会議等でもある程度の規模になったときに、リハーサル室も含めて場所を検討できれば、使い勝手は良いのかなと。

(事務局)

リハーサル室を二間続きで、音の関係がクリアできるかは何とも言えない。大小2つを繋げればより用途は増えるのは理解できる。実際にはリハーサル室は防音を目的としているが、技術的に可能であれば前向きに考えていきたい。

(委員)

先日の公民館フォーラムに出席したが、そのとき初めて周辺施設との連携ということが事務局サイドから聞こえてきた。今日の議題にもあるが、本来は生涯学習センターと一緒に、ぷらと、メディア館の部屋をどのように使えるなどを建設に併せて話を進めていくのが理想だと思う。

そうすると、会議室のこのような部分はぷらとの会議室を使う、メディア館のここは陶芸や木工で使うなどしてスペースを節約できれば、皆さんが言われている大ホールの面積も確保できるかもしれない。

せっかくこういう機会があって、場所まで決まって近くにぷらとやメディア館があるので、本来であれば最初からこういう形で一緒に検討して、話を進めていくのが理想だと思うが。

(事務局)

昨年も町民の方にはこのような話は無かったかも知れないが、内部では場所を選定する際にも、ぷらと前広場に造るとなると、ぷらと、マルチメディア館があるので、3つの施設をうまく連携しながら整備すべきだという意見は出ていた。当初の基本構想の段階から建設場所が決まっていた、そのようなことを含めて検討できれば、もっと良いアイデアが出たかもしれなかったが、今回遅くなったが議題に上げさせていただいた。

(委員)

何回も町民の方から公民館フォーラムのときに、町主導で決まってしまって何も変えられないのではないかという意見が出ていたが、そういうことではないということでしたよね。そのようなことが、住民に対してちゃんと行き渡っていないのではないか。

(事務局)

今回のまちづくり構想は基本構想、基本計画、そして今年の実施計画の3か年の事業であり、これがコンプリートではないが、今までの経過があるのでガラッと変わることは想定していない。

(委員)

公民館フォーラムのときも連携はどうなっているか、再三言いましたよね。そういうものが全然反映されていない。どこに反映されているのか。

(事務局)

今は、マルチメディア館とぷらとについて利用状況を調査している。生涯学習センターができたときに、どういう利用者がどのように活動をするかということ踏まえて、両施設についても検討すること

としている。

概ねこのプランで予定しているが、例えばマルチメディア館やぷらとに持っていった方が良いということが出れば、この計画の中で変更できないわけではない。

(委員)

そもそも、今メディア館とぷらとの利用状況をということ自体が何をやっているんだという話ですよ。これだと、単に公民館が古くなったから新しくするというだけの話ですよ。

(事務局)

この部分をきちんとしないことには、こちらからも提案ができない。高校生のアンケートも実施して、こういう場所を造った方がというものも出てきている。それが生涯学習センターなのかマルチメディア館なのかぷらとになるのか分からないが、そういう意見も取り入れていきたい。2回目の懇話会ではこちらからも提案ができると思う。

(委員)

パブリックコメントに意見を出したが、全然返ってこない。前提はこの周辺の施設を含めたまちづくりですよ。

本当に公民館の代替だけ建てれば良いと思っている印象しかないのも、もっとここで周辺施設との連携、ここから外れた道の駅の問題もあるが、郷土資料館や図書館を含めて、なぜコンサルティングや意見を聞かなかったのか、その辺がちょっと残念です。やっとなマルチメディア館、ぷらとに手を付けるということが分かったので、良い方向に持っていけるように努力していただきたい。

(事務局)

たしかに、パブコメでも図書館の話もいただきましたが、ここに反映できなかったものには、いろいろな理由があって、難しかった部分もあったんですが、その意見はできる部分については反映していきたいと事務局として考えている。

(委員)

先ほどからホールの関係の話もあるが、そうするとまだ可能性があると考えていいのか。

(事務局)

先ほども行ったように、これはまだコンプリートではない。例えば席数で言えば600席だが、それでは1000席が良いのか、1500席が良いのか、また700、800席が良いのかは検証しないと分からないが、うまく理由立てができれば可能だと思っている。

(委員)

生涯学習センターの機能を考えるに当たっては、その周辺施設の改築等も考えているのか。場合によっては、ぷらとの和室を会議室にするなど、そこまで踏み込んで考えているのか。

(事務局)

現状のまま、施設をこのように使いたいというのは難しいと考えている。例えばマルチメディア館であれば、舞台が狭いということであれば少し広げた方が良いだとか、その方が利用率が上がるだとか、

最終的にできるかどうかは別としてもそこまで考えていきたい。

(委員)

言いたいことはたくさんあると思うが、落とすところが難しいと思うんですね。先ほどのホールの規模の話も、近隣の町に大きなホールがあるけれども、稼働率についてはさびしい話を聞きます。それに暖房費がものすごくかかるだとか、そういうことを考えると釧路や札幌に観に行くくらいが良いのかなど。

なので、別海町は無理をしない最小限度というか、600名規模で小中学生が集まったときに無理だったら体育館を利用するなど、臨機応変なところもあっていいのでは。小中学校の音楽祭は年に1回しかないで、そのために700、800席のホールを造るのがいいのか、その辺の見通しもみてほしい。

(委員)

前にも要望していたが、敷地の隣地については全然触れられていないけれども、将来的なことを考えたら町単独事業でもいいので買い取れば、屋外倉庫を設置するとか、駐車場のスペースもとれると思う。

(事務局)

今の状況ですが、今の敷地の中で駐車場の台数の確保、それから変形した土地の中うまく収まるかということをいろいろコンサルさんにプランニングしてもらっている状況です。

将来に向けてこれからずっと使う施設なのに、こういう敷地条件で進めていいのかという考えは町の中にもあるので、そのプランニングの結果が出次第、民地を求めるべきか近いうちに町としての方針は決まると思う。

(委員)

同じ意見なんですけど、裏の駐車場スペースに、機材車のトラックの切り替えしができるようなスペースがきちんと考えている駐車場にしているのかと考えると、絶対的にスペースが足りないなということで、この隣地は押さえた方がよいのではという話をしようかなと思っていた。

(事務局)

施設に併せて駐車場についても、どの程度のスペースが取れるかを現在行っているの、両方の観点からやはり今の敷地状況では難しいとなれば、やはり民地を求めるかという判断になるかと思う。

6 議事

議案第3号 周辺施設との連携について ※資料4

(事務局説明)

(仮称)生涯学習センターの建設に当たり、周辺施設である交流館ふらと、マルチメディア館との連携については、昨年パブリックコメントや住民懇話会、住民大会などにおいても多くの意見をいただいている。まちづくり構想(実施計画)においては、ふらととマルチメディア館との連携方法、使い方について取りまとめることとしている。

別添の資料4の1枚目が、基本計画で示した建設予定地の周辺状況。2枚目、3枚目がふらとの平面図。4枚目がマルチメディア館の平面図を添付している。

現状のぷらとについては、1階に商工会の事務所とバス待合所、2階に会議室、和室があるが、1階部分にキヨスクが無くなってからの空きスペースがあり、ここの有効活用等が施設の可動の充足と考えた場合には、早期に有効活用をしていく必要があると考えている。

マルチメディア館については、設置の目的として情報通信の関係で発達していく中で、町内の町民の方の活性化等があったが、昨今の状況を見ると、各家庭にパソコン等をあつたり、個人でタブレットやスマートフォン持っている状況でもあるので、あえてここで情報を発信するというようなことは現状としてあまり使われていない状況である。可能かどうかも含めて今後検討していくが、現状の目的外の使用についても検討していかなければならないと考えている。

また、先月別海高校に高校生のアンケートをとっており、施設について多くの要望等をいただいている。結果については現在取りまとめ中であるが、生涯学習センターの中で入れられない部分については、周辺のぷらと、マルチメディア館を改築等も含めて検討した中で、そういったニーズに合わせて整備する必要があると町の方では考えている。

先ほどから話があるとおり、メディア館のホールを生涯学習センターの補完施設として100人程度の小ホールとして再整備するようなことも検討していくような形で考えているが、委員の皆さんから忌憚の無い意見を伺いたい。

(委員)

ぷらととメディア館は連絡性が悪いですね。連絡性を考えるのであれば、ぷらとの入口から真っ直ぐでたらメディア館の入口になるようにするとか、障害者のことを考えて、バリアフリーにして全天候型の歩道にするなど、そういうところから連携を考えていただきたい。

あと図書機能が欲しいという声も出ていましたよね。ただ、それを中途半端にしてしまうと、今でもそんな利用率が良い図書館でもないのに、逆にそっちに利用者が流れて、仕事だけ増えてという非常に中途半端なものになりかねないという懸念があります。できれば図書館を持ってくるというのが1番ですが。

乳幼児やその保護者、高齢者の方というのは、新しい施設の集まってくるのが何となく見えるが、仕事を終えてから利用する人たちなどがいるはずなんです。そういう人たちが来るかと考えると、今のままではなかなか難しいのでは。今後の公民館事業の内容を検討すべきだと思うし、まちづくり、賑わいというものを求めるのであれば、可能性があるものは全てこの周辺に持ってくる考えを持つべきだと思う。

図書の利用だって年間結構な人数がいるのだから、そういうのが中心地に来るだけで全然変わってくるでしょうし、福祉牛乳も今公民館でやってるが、その足で図書館に寄れたら、高齢者の方だってすごく便利だと思うんですね。そういうことで賑わいというのがもっと本当は出るんじゃないかと。

だから、本当にその目的を達成するのに真剣に考えて、可能なことはどんどん検討すべきかと。

(委員)

メディア館はよく使っているんですが、参加する方々を見ると、必ず飛び飛びで座るんです。椅子が狭すぎるんです。だから、客数を減らしても良いから、もう少し広い椅子にした方が効率いいんじゃないかと思うんですね。結局椅子だけで150あっても、半分で考えると70になっちゃうので、普通の人が普通に座れる、何ならちょっと広めの人も座れるくらいの椅子にしていだけると、もっと有効的に人数を収容できるのではないかなと思う。

収用人数が100人を超えそうなときは椅子を出しているんです。椅子は公民館から今は持ってきているが、大変なんです。トラックを用意して、運んで下ろして、終わったらまた運んでというのが大変

なんです。だからメディア館に椅子を常備してもらいたいです。

(委員)

椅子を後ろと脇にも通路を確保した上で置けば、2、30人増えるのかな。過去に約160、70くらい入った経緯もありますが、ちょっと居られる状態じゃなかった。

(委員)

マルチメディア館のホールでよく聞くのは、音楽向けじゃないって。あそこを音楽ができるようにして、ちょっとピアノとかが入れるようになったら良いのかなと。ピアノの発表会は、今は公民館の集会室でやっているけれども、ちょうどいい階段の席でいいのかなと。別海町にはピアノ教室が多くて、時期になると毎週土日でピアノの発表会が教室ごとにあったりするので、そういう風に使えたらいいのかなと思う。

(委員)

ピアノは入れれるんだけど、保管場所が無いんだよね。

(委員)

照明は全然足りませんよね。

(委員)

ステージ関係などは日進月歩で本当に変わっていています。省電力で、音響にしても小さい電力で大きな良い音を出せるとか本当に変わっている。

(委員)

細かい話なんですけど、あそこの調整室を全部触れるようにした方がいいです。触れないようにガードしているが、とにかく調整が悪いからハウリングが起きるんですよ。そこを切れば終わりなのに切れないんですよ。

7 その他

(事務局説明)

冒頭に説明があったが、次回の第2回懇話会については9月下旬の開催を予定している。内容としては、今業者さんの方に絵を描いてもらったりしているところで、そういったものを示せる状況にあるかなと思う。そういったところを示した中で、またご意見をいただきたい。

8 閉会